

【マーケット振り返り】

株式市場は、これまで市場の上昇を牽引してきた素材株や、eコマース関連株が売られたことなどから前週末比で反落しました。

債券市場では、米トランプ政権が欧州連合（EU）に課すとした50%の関税の発動を6月1日から7月9日に延期したことが好感され、週明けは新興国資産が買い優勢となり、インドネシア国債利回りは低下（価格は上昇）しました。しかしその後は28日にかけて利回りが上昇し、インドネシア10年国債利回りは前週末比で上昇しました。

為替市場では、米トランプ政権がEUへの関税発動を延期したことや、5月の米消費者信頼感指数が大きく改善したことが好感され、米ドルが上昇しました。ルピアは前週末比で、対米ドル、対円ともに下落しました。

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移（2023年12月29日～2025年5月28日）



前週

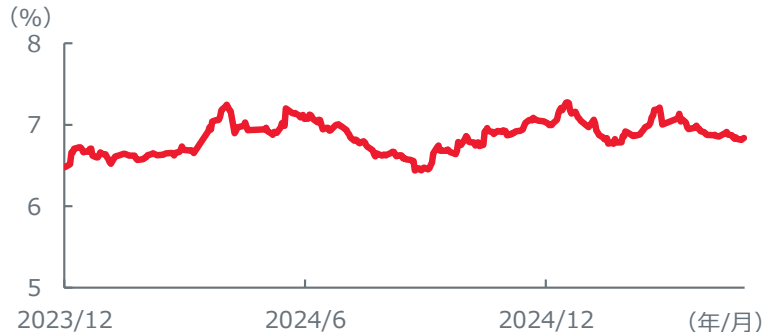
2025/5/23	2025/5/28	変化率
7,214.16	7,175.82	-0.53%

年初来

2024/12/30	2025/5/28	変化率
7,079.91	7,175.82	+1.35%

※5月29日、30日は祝日のため休場。

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移（2023年12月29日～2025年5月28日）



前週

2025/5/23	2025/5/28	変化幅
6.826	6.838	+0.012

年初来

2024/12/31	2025/5/28	変化幅
6.997	6.838	-0.159

※5月29日、30日は祝日のため休場。

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レート*の推移（2023年12月29日～2025年5月30日） *100インドネシアルピアの対円レート



前週

2025/5/23	2025/5/30	変化率
0.8841	0.8816	-0.28%

年初来

2024/12/31	2025/5/30	変化率
0.9714	0.8816	-9.24%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。